

# 第34回北信越医療ソーシャルワーク研究会 開催案内

1. 大会テーマ：「ソーシャルワーカーに花束を」  
～つむぐ、つなぐ、描く、〇〇の想いをデザインする～

## 2. 大会趣旨：

多様な生き方を尊重する昨今の社会情勢において、保健医療福祉以外の他分野・他領域の方々と連携する必要性や、ソーシャルワーカーとしての成長・次世代のソーシャルワーカーの育成を振り返り考える必要性が高まり、その機会も増加しています。

そこで本研究会を通して、再度ソーシャルワーカーの魅力とはなにか、他分野・他領域からソーシャルワーカーはどのように映っているのか、自分以外のソーシャルワーカーはどのようにクライアントと向き合っているのか、について学び・語る機会にしたいと考えています。

3. 期 日：令和6年10月6日（日）10：00～16：00

4. 会 場：朱鷺メッセ 3階中会議室  
〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6番1号  
TEL 025 (246) 8400

5. 大会長：坂詰 明広  
(白根保健生活協同組合 介護老人保健施設 みずき苑)

6. 実行委員長：鈴木 真理  
(社会医療法人 新潟勤労者医療協会 下越病院)

7. 主 催：新潟県医療ソーシャルワーカー協会

8. 共 催：一般社団法人 石川県医療ソーシャルワーカー協会  
一般社団法人 長野県医療ソーシャルワーカー協会  
富山県医療ソーシャルワーカー協会  
福井県医療ソーシャルワーカー協会

## 9. 後 援：

新潟県、新潟市、一般社団法人新潟県医師会、新潟県病院協会、公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会、社会福祉法人新潟県社会福祉協議会、公益社団法人新潟県社会福祉士会、新潟県精神保健福祉士会、公益社団法人新潟県介護福祉士会、公益社団法人新潟県理学療法士会、公益社団法人新潟県作業療法士会、一般社団法人新潟県言語聴覚士会、新潟県介護老人保健施設協会、一般社団法人新潟県老人福祉施設協議会、新潟県弁護士会、新潟県司法書士会、公益社団法人新潟県栄養士会、公益社団法人新潟県薬剤師会、一般社団法人新潟県介護支援専門員協会

## 10. 参加登録：

- ・申込方法：下記URL又は二次元コードにアクセスしていただき、必要事項をご入力ください。参加申込と入金ができ次第、受付となります。

- ・申込フォーム：

<https://hokushinetsu-niigata2024.peatix.com>



- ・申込期間：2024年7月1日～8月30日

- ・参加費：一般：3000円 学生：無料  
(お弁当ご希望の方：参加費+1500円)

## 11. 参加登録に関する注意事項

- ・参加申し込みは、Peatixからの受付となり、アカウント登録が必要になります。
- ・迷惑メール設定している場合、「[noreply@peatix.com](mailto:noreply@peatix.com)」を受信許可設定にしてください。
- ・参加登録後にキャンセルされる場合、手数料を差し引いた金額を返金いたします。※8月30日(金)17:00以降のキャンセルにつきましては返金できません。予めご了承ください。

【キャンセル、返金、手数料について】 ※以下のHPよりご確認ください。

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001822284>

- ・領収書について

Peatixサイトより領収データを発行できます。詳細はHPを参照ください。

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001821741>

- ・当日資料(抄録集)につきましては、事前にPDFにて配布いたしますので、お手元にご用意の上でご参加ください。
- ・基調講演、シンポジウムについては、後日オンデマンド配信を予定しています。
- ・当日は同会場にて大型イベントが開催される予定です。会場付近の混雑が予想されますので、可能な限り公共交通機関でお越しください。また、前泊を予定されている方はお早めに宿泊先を手配ください。

## 12. 問い合わせ先：

〒950-2063 新潟市西区新通南3-3-11

社会福祉法人新潟市社会事業協会

信楽園病院 患者サポートセンター 事務局長 丸山 百合子

電話番号：025-260-8101 FAX：025-260-8102

E-Mail：[maw@shinrakuen.com](mailto:maw@shinrakuen.com)

### 1 3. 大会スケジュール：

時間	内容	
9：30～10：00	受付	
10：00～10：15	開会式	
10：15～11：30	基調講演	「頑張れ」ではなく「笑顔」を  〈講師〉栃木県済生会宇都宮乳児院 院長 荻津 守 氏 〈座長〉新潟市地域包括支援センター宮浦東新潟 社会福祉士 中野 博幸 氏
11：30～12：30	休憩	
12：30～14：00	シンポジウム	「生きづらさを抱えた人たちにどう向き合ってきたか ～私たちソーシャルワーカーに何ができるか～」  〈座長〉済生会新潟病院 地域連携福祉センター 副センター長 MSW 神田 義則 氏  〈シンポジスト〉 ○一般社団法人SADO Act 相談支援センター そらうみ 主任相談支援専門員 本間 奈美 氏  ○新潟県地域生活定着支援センター 副センター長 平栗 華代 氏  ○新潟県教育委員会下越教育事務所スクールソーシャルワーカー 精神保健福祉士の相談室 「楽楽」 滝波 厚子 氏
14：15～15：45	分科会	
15：45～16：00	閉会式	

### 1 4. 講師紹介：

#### 基調講演（10：15～11：30）

座長 新潟市地域包括支援センター宮浦東新潟 社会福祉士 中野 博幸 氏

#### 「頑張れ」ではなく「笑顔」を



講師 栃木県済生会宇都宮乳児院 院長 荻津 守 氏

【略歴】

栃木県医療社会事業協会 会長

全国済生会地域包括ケア連携士会 会長

2021年まで栃木県済生会宇都宮病院の医療ソーシャルワーカーとして、生活困難者、外国人、がん・難病患者、DV・性暴力被害者、虐待被害児、こどもの貧困や孤立 など多方面の問題に社会福祉の立場から支援を行う。

現在も、ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）を基に、地域の支援ネットワークを広げる活動にも取り組んでいる。

「子どもSUNSUNプロジェクト」や「とちエール」の立ち上げなど、所属組織を超えて、様々な生活課題への支援に関わってこられた、荻津 守 氏を講師にお迎えします。目の前で困っている人に進んで手を差し伸べ、地域作りに取り組んできた実践を通して、ソーシャルワーカーの魅力や可能性についてお話いただきます。

## シンポジウム (12:30~)

### 「生きづらさを抱えた人たちにどう向き合ってきたか ~私たちソーシャルワーカーに何ができるか~」

地域でネットワークを構築しながら、生きづらさを抱えている人達と日々向き合っている方々が登壇します。  
地域へ一歩踏み出す根底にある原動力、その先の目指すものについて語ってもらい、枠組みの中で葛藤しているソーシャルワーカーにメッセージ(花束)をいただきます。

#### <座長>

済生会新潟病院 地域連携福祉センター 副センター長 MSW 神田義則 氏

#### <シンポジスト>

本間 奈美 氏

一般社団法人SADO Act 相談支援センター そらうみ



横浜生まれの横浜育ち 佐渡島に嫁ぎ佐渡市で福祉活動を開始  
佐渡市社会福祉協議会日常生活自立支援事業専門員、法テラス佐渡法律事務所、相談支援事業所こもれびを経て、2018年4月一般社団法人SADO Actを設立、相談支援センターそらうみを開設  
2021年4月権利擁護サポートセンター開設、法人後見を実施  
現在の興味は、障害者アートや権利擁護・意思決定支援などなど

社会福祉士、精神保健福祉士、主任相談支援専門員、成年後見人  
(公社)新潟県社会福祉士会 理事、(一社)新潟県相談支援専門員協会 副代表・理事  
(一社)日本意思決定支援ネットワーク 理事・Talking Mats 認定トレーナー  
H29・30厚労省科学研究「障害者の意思決定支援に関する研究」班会議メンバー

平栗 華代 氏

新潟県地域生活定着支援センター 副センター長



社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、介護福祉士  
大学卒業後、イギリスで1年障害児のコミュニティーでボランティアを行う。帰国後高齢者施設で勤務。福祉の難しさや奥深さを知り興味が深まる。通信大学で福祉の資格を取得し、高齢、児童、障害など多領域で相談員として勤務する。  
2017年より地域生活定着支援センターで勤務。あらゆる資源と共に生きづらさを抱えながらも地域で暮らし続ける事、失敗しても何度でもやり直せる環境づくりを実践している。

滝波 厚子 氏

新潟県教育委員会下越教育事務所スクールソーシャルワーカー  
精神保健福祉士の相談室 「楽楽」



精神保健福祉士、社会福祉士  
高校卒業後、専門学校に進学するも中退、アルバイト、契約社員、会社員、プチ引きこもり。その後、人生を建て直そうと新潟青陵大学入学。2004年医療法人有田病院(精神科単科病院)入職。上司や先輩、同僚に恵まれ、相談員の基礎を学べたことが財産に。2013年新潟大学医歯学総合病院に入職し医療ソーシャルワーカーとして勤務。精神科以外の専門性の高い診療科の業務を経験。2019年念願だったスクールソーシャルワーカーに転職。現在は新潟県教育庁下越教育事務所に所属。小中学校の問題解決に奔走。  
2021年から副業開始。精神保健福祉士の相談室 楽楽(らくらく)を開業。【ポジティブ心理学】を活かした自己肯定感を上げるオンライン講座を主宰している。